

市政に関する一般質問

交通行政



福祉行政



教育行政



地域医療



問 4月からデマンドタクシーが市内全域運行を開始したが、デマンドタクシーの利用登録者数、利用者数の状況はどうか。また、利用登録、予約、障がい者の利用運賃などについて利用者の意見を聞いて柔軟な対応ができないか伺う。

答 利用登録者数は、本年5月末現在で3,291名で、本年4月及び5月の延べ利用者数が1,384名で、一日当たり1.1名、33.76名となっている。利用運賃は実証運行での利用状況を踏まえ、将来的に持続可能な公共交通とするため、事業収支の改善を図る目的で本年1月に運賃の改定を行ったところである。聴覚障がい者の方の利用登録及び予約について関係団体と協議の上、本年5月に聴覚障がい者用の利用案内を作成するとともに、FAXでの申込みが可能な体制をとったところである。

問 ロコモティブシンドロームとは、加齢や生活習慣が原因で足腰の機能が衰える運動器症候群のことである。市ではロコモティブシンドローム予防の推進を図っているが、現状と今後の対策について伺う。

答 ロコモティブシンドローム予防をすることは、運動器の健康を維持していくために、とても重要であることと考えている。平成24年度より千葉県理学療法士会の協力も

問 東金中学校の建築工事に関して、特色のある設計や教育環境への配慮がどのようになされているのかについて伺う。

答 設計にあたって「生徒同士」「教師と生徒」が人間的ふれあいを深められる語らいや活動の場、生徒・保護者・地域の核となる施設を作りたいと考え、設計をしたものである。具体的には教室周りの充実したコミュニケーションスペースを確保し、教室と連携できる少人数教室・多目的室を計画し

問 先日の新聞報道によると、全国の公立小中学校の耐震化率は92.5%であり、千葉県は87.8%、本市は78.9%であった。児童生徒が安全で安心して学ぶことができる教育学習環境の整備は行政として最優先すべきものとする。本市でも遅れていた学校の耐震改修に目途がついたようであるが、今年度実施するとしている学校施設改修計画の策定業務の具体的なスケジュールや改修の優先順位を伺う。

答 今後の予定としては、7月上旬までに施設の点検や確認を行うチェックリストを作成し、7月から8月にかけて委託業者と共に現地調査及び学校からの意見や要望等の聞き取り調査を実施する。その後、概算工費の算出を行い、安全性、快適性、学習活動への応用性やバリアフリー化など、総合的に優先順位の考え方を十分に検討し、平成27年2月末を目途に改修計画を策定したいと考えている。

教育行政



教育行政



地域医療



問 東千葉メディカルセンターの受診と高齢化に伴う医療体制の構築について

答 東千葉メディカルセンターは、紹介状がなくても受診することができると説明しているが、紹介状を持参した患者に対し、医師からこの病院は手術をする重症な患者を診る病院と言われ、紹介状を必須要件とした。また、東千葉メディカルセンターがフルオープンしても、すべて完結できる病院ではない。高齢化に向けて医療介護に取り組んでいかねばならないと認識しているが、地域内の医療施設と連携していくことが大前提である。

問 東千葉メディカルセンターの受診と高齢化に伴う医療体制の構築について

答 山武郡市広域行政組合消防本部のデータによると、いわゆる3次相当の重篤患者の管外搬送率は、本年1月から3月が51.2%であったが、東千葉メディカルセンターオープン後の4月は48.5%、5月は27.8%と改善している。ただし、現段階では部分オープンで約90床、16診療科、常勤医師30名という状況であり、診療科がまだ開設されていない患者については、軽症も含めて管外搬送となっている。更なる管外搬送率の改善に向け、3年後のフルオープンまで見守り育ていくことが重要だと思っております。

インターネットで本会議を見よう

～スマートフォン、タブレット端末でも視聴できます～
東金市議会では、平成25年第4回定例会(12月議会)からインターネットによる本会議映像の「生中継」を行っていますが、平成26年第2回定例会(6月議会)からスマートフォン、タブレット端末でも視聴できるようになりました。
傍聴に来られない方も本会議の映像をご覧いただけます。また、後日「録画」による配信も行っています。

- ☆議会インターネット中継視聴方法☆
- ①東金市役所ホームページトップ画面の「市議会」をクリックする。
 - ②市議会のページの「インターネット中継」をクリックする。

※東金市役所ホームページのアドレスは下記のとおり
<http://www.city.togane.chiba.jp/>